

2024  
MIYAGI  
RECRUIT  
GUIDE

宮城県職員ガイド



宮城県職員募集2024

行政

# 業務紹介

## ◆ 概要

庶務や予算、経理、県税の賦課徴収、用地交渉、企画等の行政事務

## ◆ 勤務先

本庁各課

地方機関（県税事務所、地方振興事務所、保健福祉事務所など）

# 自己紹介

- ◆ 出身 : 宮城県仙台市
- ◆ 入庁までの経歴 : H25.3 専門学校卒業  
H25.4 入庁

## 入庁後の異動歴 (現在入庁12年目)

H25.4～ 環境生活部 自然保護課 調整指導班

庶務、会計事務など

H28.4～ 仙台北県税事務所 課税第三班

不動産取得税の賦課業務など

R1.4～ 保健福祉部 子ども・家庭支援課 助成支援班

児童扶養手当、子ども医療費助成など

R2.11～ 経済商工観光部 観光課 観光企画班 → R3.4月～観光政策課 観光政策班

第5期みやぎ観光戦略プラン、みやぎ観光振興会議、観光統計、蛻変プロジェクトなど

R6.4～ 総務部 人事課 総務班

栄典・表彰事務など

# 志望動機

## ◆ なぜ公務員？

学生時代から公務員を志望しており、人の役に立つ仕事がしたいと考えていたため

## ◆ なぜ宮城県庁？

学生時代に東日本大震災を経験し、“宮城県”でしか経験できない仕事があると考えたこと、また、幅広く仕事をしたいと考えたため

# これまでに担当した業務の紹介

## 自然保護課

自然環境保全地域・緑地環境保全地域の指定、各種行為の許可届出、野生生物の保護、狩猟、ことりはうす、伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター、県民の森、昭和万葉の森、クレー射撃場の管理 等

<調整指導班での業務>

◎ 庶務や会計事務



<自然保護課HP>

## 仙台北県税事務所

### 県税の賦課徴収及び選挙に関する事務

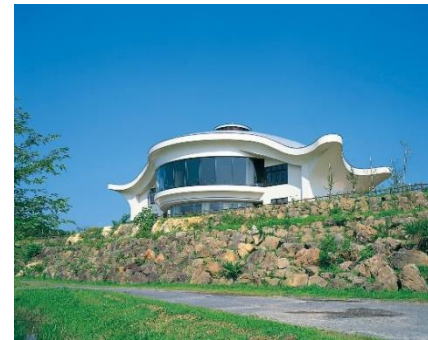
税目：自動車税、法人県民税、法人事業税、個人県民税、個人事業税、不動産取得税、軽油引取税、ゴルフ場利用税、狩猟税、産業廃棄物税、鉦区税

<課税第三班での業務>

◎ 不動産取得税の賦課業務



<仙台北県税事務所HP>



<伊豆沼・内沼・サンクチュアリセンター>



<伊豆沼マガンの飛び立ち>

写真提供：宮城県観光戦略課



# これまでに担当した業務の紹介

## 子ども・家庭支援課



<子ども・家庭支援課HP>

児童扶養手当の認定・支給、母子・父子家庭医療費、児童の保護、子どもの心のケア、子どもの貧困対策、配偶者からの暴力（DV）対策 など

<助成支援班での業務>

◎ 児童扶養手当の認定・支給、子ども医療費助成、母子・父子家庭医療費助成

## 観光政策課（観光課）



<観光戦略課HP> ※R6.4月～観光戦略課

観光振興施策の企画・調整、観光統計調査、旅行業、自然公園内の施設管理、松島公園の管理、観光客の受入体制の整備、観光産業の振興、観光人材の育成 など

<観光政策班（観光企画班）での業務>

◎ 第5期みやぎ観光戦略プランの策定、観光統計調査、旅行業、通訳案内士、蛻変プロジェクト等



# 現在の担当業務の紹介



## 人事課

職員の任免、異動、研修、給与、勤務条件、栄典、表彰 など

### <総務班での業務>

#### ◎栄典（叙勲・褒章）

叙勲・褒章は国家または公共に対し功労のある方、社会の各分野における優れた行いのある方などを国が表彰する制度。県ではその上申事務と伝達の一部を担っている。

#### ◎表彰（県民栄誉賞、知事表彰、職員表彰など）

- ・県民栄誉賞：文化・スポーツなどの分野で輝かしい功績を上げ、県民に敬愛され、県民に希望と活力を与えた方に県民栄誉賞を授与
- ・知事表彰：県勢の進展、県民の福祉の増進に寄与し、県民に多大な感動と活力、希望と誇りを与えたと認められるものなどに対して表彰

# 入庁前のイメージとのギャップ

## ◆ 入庁前のイメージ

- ・県庁 = お堅い
- ・デスクワークが多そう

## ◆ 入庁してみたら・・・

- ・職員同士のコミュニケーション面では、上司や同僚と話やすい雰囲気があり、仕事のしやすい環境だった
- ・部署にもよるが、県内外への出張が多いところもある



# 仕事をする上で心がけていること

## ◆ “経験”の積み重ねを意識する

目先の業務をただ“こなす”のではなく、今後の仕事にも生かすことができるよう“経験”を積み重ねることを意識しています。苦手だなと思うことでも考え方を变えることで仕事の幅が広がったり自分の興味のある分野との繋がりがあることに“気付く”ことができます。

## ◆ 自分の“考え”を持ちつつ、困ったときは人を頼る

組織である以上、一人では解決できないことが沢山でてきます。そんなときに、まずは自分で“考え”、困ったときには一人で抱えることなく、周りの上司や同僚に相談し、早期解決に努めています。

# 印象に残っている業務

- 新型コロナウイルス感染症対応業務

新型コロナウイルス感染症対策として、児童扶養手当の臨時給付金を支給することになり、通常業務と並行して、対応することとなったもの  
そのほかにも、宿泊療養施設の対応など感染症対策に係る業務に携わったこと

→通常業務に加え、市町村からの多数の問い合わせに対応しつつ、タイトなスケジュールの中、迅速に対応できた

# 仕事のやりがい

- ・多くの人と関わりながら働くことができる

県民、府省庁、都道府県、市町村、法人など業務によってさまざまな人と仕事をすることになるため、いろいろな考え方や価値観を知るきっかけや柔軟な対応力を身に着けることができる

## 職場の雰囲気

- ・コミュニケーション

相談しやすく、周りの上司や先輩方は経験豊富な方が多いため、様々な視点から考えを聞くことができ、学ぶ機会も多い

- ・執務環境 [宮城県庁 オフィス改革](#) 🔍

ここ数年、オフィス改革が進んでおり、職員が各業務に最適な環境で働くことができるようオフィスが整備されてきている

# 宮城県職員の魅力

- ・幅広い業務を経験し、自身の成長に繋がる
  - 3～4年毎に異動があり、多分野で活躍することができる
  - 各部署での学びや経験の積み重ねが異動先で役に立つ
- ・携わった業務において少しでも貢献ができた実感できる
  - 異動した後も携わった業務の話聞いた時や報道で目にしたときに、少しでも貢献できたことへの喜びを感じることができる

# 私の公務員試験対策

## ● 教養試験

過去問題を繰り返し解き、得意分野と苦手分野の傾向を把握した上で、苦手分野に重点的に取り組んだ。

## ● 面接

人前が苦手だったため、練習し、とにかく数をこなし慣れることを意識。想定される質問に対しての回答を考えてキーワードで記憶。

# 先輩職員からのメッセージ

県職員の仕事は多岐にわたっており、様々な経験することができます。経験した中で、自分の進みたい道や得意なことが見つかるはずですよ。

公務員であっても“宮城県”でしかできない仕事がありますので、ぜひ、皆さんと一緒に働ける日がくることを楽しみにしています！